Information 🕸 🔼 Press



EMC 対策部品

車載対応 3端子貫通フィルタシリーズの開発と量産化

- ・急速に進化する自動車の「安全性能」および「ICT機能」に貢献するべく、開発量産化
- ・大電流(最大 10A)対応により、さまざまな車載アプリケーションに最適

2014年7月29日

TDK 株式会社(社長:上釜 健宏)は自動車の急速な「安全性能」および「Information-Communication -Technology (ICT) 機能」の進化に貢献するべく、車載向け3端子貫通フィルタ (EMC 対策部品) を開発し、2015年1月より量産開始することを発表します。

当社は、蓄積された車載 MLCC の設計技術を、EMC 対策部品として実績のある 3 端子貫通フ ィルタに展開することで、今後の自動車の安全・安心に貢献するべく、本シリーズを開発・量産 化します。また、高信頼性が要求される自動車市場に対し、125℃保証に加え、定格電流 10A と 大電流に対応した製品もラインアップしております。AEC-Q200 を保証水準のベースとしており ますが、お客様の各種ご要望にも対応します。

近年の自動車はエレクトロニクス化が進み、「走る・曲がる・止まる」という自動車の基本性能 に関わる用途に加え、最近は「安全」に関わる衝突防止の画像認識の車体搭載カメラや GHz 帯域 のレーダーの搭載が増加してきています。そのため、半導体の動作周波数も高速化され、それに より発生する伝導ノイズ・輻射ノイズの対策部品のニーズは高まる一方です。当社は、その一つ のソリューションとして、車載に対応でき得る高信頼性の3端子貫通フィルタを提案します。

当社では今後も、重点 3 分野の一つである自動車分野向けに、より一層の製品拡充を図ってい きます。

主な用途

- ・IVI(IVI: In-Vehicle Infotainment)、カーナビゲーション、車載カメラ製品、車載レーダーの電源ノ イズ対策
- ・大電流 CPU の高周波ノイズ対策

主な特長と利点

- ・-55~125℃の幅広い温度環境で使用可能
- ・自動車のバッテリラインへの挿入も可能
- ・大電流製品も拡充し、最大 10A と幅広い対応が可能
- ・22pF~1µF の幅広い静電容量範囲

1 / 2 **TDK Corporation**

Information 🕸 TDK Press



主な電気特性

外形寸法 定格電圧 定格電流 静電容量 形状 [mm] [A] (V) 1608 1.6×0.8 25~50V $1\sim2A$ $22pF\sim 0.1\mu F$ 2012 2.0×1.25 22pF∼1µF 10~50V 1~4A 3216 3.2×1.6 2A 25~50V $0.1\mu F \sim 1\mu F$ 100V 3216 3.2×1.6 \sim 10A $0.01\mu F \sim 1\mu F$

生産・販売計画

・ サンプル価格 : 10~40円/個

 生產拠点 : 秋田地区

• 生産予定 : 2,000 万個/月(当初)

• 生產開始 : 2015年1月

TDK 株式会社について

TDK 株式会社(本社:東京)は、各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料 の「フェライト」を事業化する目的で1935年に設立されました。

主な製品としては、各種受動部品*(製品ブランドとしては TDK、EPCOS)をはじめ、電源、HDD ヘッドやマグネットなどの磁気応用製品、そしてエナジーデバイスやフラッシュメモリ応用デバイス 等があります。アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、現在、 情報通信機器、コンシューマー製品、自動車、産業電子機器の分野において、電子部品のリーディン グカンパニーを目指しビジネスを展開しています。

2014年3月期の売上は約9,800億円で、従業員総数は全世界で約83,000人です。

※主な製品は、コンデンサ(積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ)、インダ クタ、フェライトコア、高周波部品、センサ、ピエゾおよび保護部品等です。

本文および関連する画像は http://www.tdk.co.jp/news center/press/201407291410.htm からダウ ンロードできます。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
中西	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6852-7102	pr@jp.tdk.com

2/2 **TDK Corporation**